

ニッケイ新聞
JORNAL NIKKEY SHIMBUN
 DIRECTOR PRESIDENTE
 RAUL M. TAKAKI
 JORNALISTA RESPONSÁVEL
 Aldo Shiguti, MTb 36.982
 Rua da Glória, 332 - Liberdade
 CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
 Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

ワケチン契約疑惑で3人召喚

コロナ禍 CPI



CPIの様子 (Edilson Rodrigues)

日く付きリオ病院も射程に

2週間閉会していた連邦議会が再び開会し、CPIの証人喚問も今週から再開される。今週は3人の人物を召喚し、証人喚問を行う予定だ。3日は非政府団体の全人権問題事務局 (Senah) の創設者で代表のアミルトン・ゴメス・ダ・パウラ牧師が、Senahはこの3月に、保健省からの承認の下で、米国のダヴァアティ社との間でコロナワクチン4億回分を保健省が1月に購入した価格の約3倍の価格で違法契約しようとした疑惑がもたれている。ダヴァアティ社伯国委託販売員のルイス・パウロ・ドミンゴス・テイシの携帯電話の通信記録からは、同牧師がこの件でボルソナロ大統領と直接交渉を行った疑惑も浮上している。

4日には、保健省ロジスティック部のディレクターだった陸軍中佐のマルセロ・ブランコ氏が召喚される。同氏は2月25日に、ロジスティック部長のロベルト・ジラス氏がダヴァアティ社とダストラゼネカのワクチンの購入に関する交渉の席で、1回分につき1ドルの賄賂を要求したとされる食料の場に同席したとされる人物で、ダヴァアティ伯国代表のクリスチアーノ・カルヴァリーヨ氏などから

「賄賂交渉はフランコ氏のグループからは行われていない」とも指摘されている。5日には、企業家のアイルトン・ソリゴ氏 (通称アイルトン・カスカヴェル) が召喚される。同氏はエドゥアルド・パスエリ前保健相が二番目に懇意にしていた人物で、保健省絡みの入札案件などでも頻りに名前があがっていた。最初は非公式に動いていたが、昨年6月にパスエリ氏からの指名で業務に就き、解雇される直前の今年3月には、アライザ製薬と1400万回分のワクチン契約を行ったと、疑惑の発表もしている。

またCPIは、コパカバナの不正契約に仲介企業として加わったとされるパラナ州の企業、プレシザ・メジカメントス社社長のフランシスコ・マシリアーノ氏の召喚を

同氏が滞在先のインドから帰国するのを待って行うことを決めている。今回の召喚は10日に行われると見られている。CPIはさらに、リオ州にあるボンスセッソ、アラダライの二つの連邦病院と国立外傷整形外科研究所 (Intto) の三つの連邦機関に対して捜査を求め、構えであるという。それはCPIが6月23日にこれらの機関に提出を命じた書類が、10日間という期限を過ぎても出されていないためだ。CPIは再度、書類提出を求め、もしも拒否する場合は、しるべき機関に家宅捜索と証拠物件の押収を求める意向だ。これらの機関は、前オリゴ知事のウイリソン・ヴィツェル氏がCPIに召喚された際、(大統領長男の) フラヴィオ上議士の支配下にある」と指摘していた機関でもある。

聖州商業協会 (ACSP) が設置している税収計 (Impostometro) が、今年1日に1.5兆レアルを超えたと同日付伯国サイトが報じた。連邦税と州税、市税の合計が1.5兆レアルを記録したのは9月28日だった。今年はこの大台を、昨年より約2カ月早い、1日未明に超えたという。

ACSPは、税収が昨年以上のペースで増えている事に関して、今年には新型コロナウイルスの感染第2波によるロックダウンや外出規制などが続いたが、ワクチン接種が進んでいる事などで経済活動が回復して来たとおり、生産、流通、消費を記録したのは9月28日だった。今年はこの大台を、昨年より約2カ月早い、1日未明に超えたという。

ACSPは、税収が昨年以上のペースで増えている事に関して、今年には新型コロナウイルスの感染第2波によるロックダウンや外出規制などが続いたが、ワクチン接種が進んでいる事などで経済活動が回復して来たとおり、生産、流通、消費を記録したのは9月28日だった。今年はこの大台を、昨年より約2カ月早い、1日未明に超えたという。

調整に使う総合市場物価指数 (IGPM) は、33%上昇している事に触れている。インフレが高進している事に関して、ジェズリオ・ヴァルガス財団ブラジル経済研究所 (FGV/IBRE) も2日、7月までの4週間の消費者物価指数 (IPCS) は0.92%上昇し、12カ月の累計は8.76%となったと発表している。

五輪の陰に隠れた印象が否めないが、サッカーの全国選手権は週末にも行われている。7月31日のワルミナスは0-0の引き分けに終わった。リベルタドールは8強など、地方のあるサンパウロだが、全国選手権はなぜかここまで不調で、降格圏内の17位。本拠地で首位のバルメイラスを叩いておきたいところだったが、

「伯国の選挙は安全」
 選挙高裁歴代長官が宣言
 TSE長官経験者が連名で発表した。1996年に導入して以来、25年間の電子投票で問題が起らなかったこと、政府や司法界のみならず、国民からも強い批判を受けている。1日は伯国大統領支持者たちが、大統領選をめぐって、この選挙に関する虚報を流し続けた」として、ボルソナロ氏を起訴する可能性も示唆している。

死者の7日間平均千人切る

新型コロナのワクチン接種が進んでいる事で感染者や死者の増加速度が鈍り、7月31日には新たな死者の7日間平均が1千人を下回った。新たな死者の7日間平均は、1月20日の981人以来、17日連続で1千人を下回った。7月25日 (31日) の死亡者は前週比で15.4%減の6922人、7日間平均は989人だった。1日現在の死者は

前日比464人増の55万6834人で、7日間平均は987人と新たな死者の7日間平均が1千人を超える状態は、7月23日に10万87732人の感染者増を記録した事で、3万73131人から4万63333人に跳ね上がり、7月27日に4万7091人まで

30週の新規感染者は前週比で24.6%減の4万7321人で、7日間平均は3万5332人に減った。7月23日に10万87732人の感染者増を記録した事で、1993万8358人から7日間平均は前日比で若干上回る3万5671人となった。1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。また、1日現在の感染者は前日比で増えたが、その後は減少に転じ、7月30日には3万5404人に下がった。

東京五輪 レベッカが跳馬で金

東京五輪は現地時間の7月31日と8月1日、伯国勢は、女子テニス、女子体操、男子水泳で金メダル、銅メダルの三つのメダルを獲得した。女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

女子体操個人総合ですでに銀メダルを獲得していたレベッカ・アンドラデーは、個人種目別 (跳馬) で伯国女子

マレットゴルフの新部長就任

吉田アキミツ・エジソンさん



マレットゴルフ新部長に就任した吉田アキミツ・エジソンさん

スコシを打った。新部長の吉田さんは1946年、聖州ボンペイ市に生まれた日系3世で75歳。若いころは野球選手として活躍。約20年間野球を続けた。4年前にマレットゴルフを始めたという。

部長就任の抱負は「ラジリ人リダーらしく『インテグラル』(統合、無差別)と言いつける。インテグラルは、人種の偏見を持たず、性別を問わず、文化の違いを互いに受け入れて、共に進もうというブラジルの国是でもある。部長就任に当たって、日本カントリクラブ役員から『インテグラル』を維持し、推進してくれ」と要請された。

日本カントリクラブのマレットゴルフ部長に就任した吉田アキミツ・エジソンさん(75)が就任した。その就任式が7月25日(日)正午から、グアルリヨス市サドキン区同マレットゴルフ部イベント会場で行われた。来賓の原彰・元ブラジル陸軍少将はじめ、ブラジル・マレットゴルフ連盟会長ら約100人の同部員が出席。新部長就任を祝った。その後は、出席者全員で婦人会が作ったシラ

野球と違って、マレットゴルフは静止した大きな球を打つ競技であり、年齢、男女を問わずみんなが楽しめるスポーツなので、インテグラルを大切にしたい。現任の部長は、同マレットゴルフ競技場は2002年に完成しており、芝生や施設の管理が重要だ。毎月、マレットゴルフ競技大会が開かれているの



マレットゴルフ第1ホールに向けてスタートを切る女性部員たち

は日本カントリクラブだけで、来年からはブラジル・マレットゴルフ連盟主催の競技大会も開かれる。同部員は120人で、選手は約60人いる。同競技はゴルフのように複数種類、複数のクラブは要らず、1本のスティックで球1個があればよい。日本カントリクラブの会費が月に230レアル、マレットゴルフ部の会費が30レアルと手ごろな値段で、手軽に始めることができる。

「相談役会長」アウヴ・アロ・イデオ・ヤマカワ(副会長)、オスカル・トミオ・サト(理事)、吉田アキミツ・エジソン(副会長)、アントニオ・イサム・フタミ、エミリア・ワタナベ、ルベンス・ジョウジ・ナカ、エスロン・フルカワ・エシルバ、ハヤシ・アキラ、スエオ・ナカ、ロウデス・ヤスコ・シガキ・ヒゲチ(会計理事)、イザウラ・カスエ・ハヤシ・アキラ、スエオ・ナカ、ロウデス・ヤスコ・シガキ・ヒゲチ(会計理事)、アントニオ・イサム・フタミ、アレサンドラ・アケミ・マツモト(技術委員)、コウチウカバヤシ・マリオ・カスト・ナカ、

「進行委員」アントニオ・イサム・フタミ、エミリア・ワタナベ、ルベンス・ジョウジ・ナカ、エスロン・フルカワ・エシルバ、ウジ・ナカ、エスロン・フルカワ・エシルバ、ア・ハルコ、フルカワ・エシルバ、シルバ、

「尾崎医師らモザンビーク調査」 JICA(国際協力機構)の調査団として派遣された尾崎ミウトン正幸医師(68歳)と横田クラウディオさん(写真撮影のため一時マスクを外している)が7月5日に編纂部へ来社して報告した。

尾崎ミウトン正幸医師、横田クラウディオさん(写真撮影のため一時マスクを外している)

陸軍に8人目の日系将官

三世の亀井氏、少将に昇格

7月31日付の大統領令により、ブラジル陸軍日系軍人の亀井ウィリアン少将(51歳)が少将に昇格した。少将は将官の中心で4番目の地位。陸軍では8人目の日系将官、3軍全体では15人目の将官となる。

亀井氏は1970年に聖市で生まれ、1992年に士官養成のアカリリス・ネグラス陸軍学校(Academia Militar das Agulhas Negras)を卒業。高級機械化騎兵大隊(100 Esquadrao de Cavalaria Mecanizado)の指揮官として活動した。その他、ヘルナンデス・コ州レシフェでは第10機械化騎兵大隊(100 Esquadrao de Cavalaria Mecanizado)の指揮官として活動した。

尾崎医師によると、同国の平均寿命は57歳。死亡の25%はエイズで、次いでマリアや結核が多いという。平均寿命の若さから「人口年齢割合の多くは若者だが、流産や新生児の死亡率も高い」との現状を語る。

背景には自然分娩による助産技術の未熟さや、病院に新生児用ベッド数が少なく、一つのベッドに2人寝かせている状況だと

パラナ州高速道路に「道の駅」

兵庫県友好提携50周年事業で

6月下旬、兵庫県ブラジル事務所(永田展之所長)は西森リス連邦下議による調整でパラナ州カルロス・マサ知事とダシ・ピアナ副知事を表敬した。同知事とダシ・ピアナ副知事を表敬した。同知事とダシ・ピアナ副知事を表敬した。同知事とダシ・ピアナ副知事を表敬した。



左からピアナ副知事、永田展之所長、西森リス下議、マサ知事

「6次産業化」とは、農家が農業生産だけでなく、食品加工、流通販売にも総合的に関わることを指す。加工賃や流通マージンなどの今までの第2次・第3次産業の事業者が得ていた付加価値を、農業者自身が行うことによって農業を活性化させようという考え方。同州の「道の駅」建設プロジェクトは5月に開催された「第5回地域経済発展国際フォーラム」で発表され、日本の「道の駅」のように生産者が作物を持ち寄り販売するモデルを参考にしている。

「交通量が多い高速道路に、今までこうした販売場所が無く、生産者はこれまで多くの消費者を得る機会を失っている。小規模農家をはじめとする地域振興に繋げたい」と発表している。

ブラジル東海上は安心と安全の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。

Advertisement for TOKIOMARINE SEGRADORA insurance, featuring a globe and the text 'NOSSA TRANSPARENCIA, SUA CONFIANCA'.

「道の駅」は、農業者自身が得ることを目指す。同州の「道の駅」建設プロジェクトは5月に開催された「第5回地域経済発展国際フォーラム」で発表され、日本の「道の駅」のように生産者が作物を持ち寄り販売するモデルを参考にしている。

「道の駅」は、農業者自身が得ることを目指す。同州の「道の駅」建設プロジェクトは5月に開催された「第5回地域経済発展国際フォーラム」で発表され、日本の「道の駅」のように生産者が作物を持ち寄り販売するモデルを参考にしている。

「道の駅」は、農業者自身が得ることを目指す。同州の「道の駅」建設プロジェクトは5月に開催された「第5回地域経済発展国際フォーラム」で発表され、日本の「道の駅」のように生産者が作物を持ち寄り販売するモデルを参考にしている。

「道の駅」は、農業者自身が得ることを目指す。同州の「道の駅」建設プロジェクトは5月に開催された「第5回地域経済発展国際フォーラム」で発表され、日本の「道の駅」のように生産者が作物を持ち寄り販売するモデルを参考にしている。

Advertisement for BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A. with SMBC logo and the slogan 'みんなで止めよう温暖化'.

Advertisement for '移民と日本人' (Immigrants and Japanese) book, featuring a cover image and promotional text.

コロナ禍を考慮する機会に

長崎、オンライン発信強化 被爆地の修学旅行生減少

【共同】新型コロナウイルス禍で被爆地の広島、長崎を訪れる修学旅行生が減っている。平和を学ぶ貴重な機会が失われる中、長崎市はオンライン発信を強化し、同市の平和、原爆のホームページを平和学習に特化して7月にリニューアル。核軍縮の専門家も逆境を前向きに捉え「コロナ禍だからこそ核や原爆、平和を自分事として考えられる」と指摘する。



「修学旅行に行けなく」使える教材やツールは何

【共同】新型コロナウイルス禍で被爆地の広島、長崎を訪れる修学旅行生が減っている。平和を学ぶ貴重な機会が失われる中、長崎市はオンライン発信を強化し、同市の平和、原爆のホームページを平和学習に特化して7月にリニューアル。核軍縮の専門家も逆境を前向きに捉え「コロナ禍だからこそ核や原爆、平和を自分事として考えられる」と指摘する。

【共同】新型コロナウイルス禍で被爆地の広島、長崎を訪れる修学旅行生が減っている。平和を学ぶ貴重な機会が失われる中、長崎市はオンライン発信を強化し、同市の平和、原爆のホームページを平和学習に特化して7月にリニューアル。核軍縮の専門家も逆境を前向きに捉え「コロナ禍だからこそ核や原爆、平和を自分事として考えられる」と指摘する。

熱戦の足元、追われる医療

コロナ「終わりが見えない」

【共同】コロナ禍で医療現場は追い詰められている。感染者の増加に伴い、医療従事者の負担も増えている。また、高齢者の感染リスクも懸念されている。

五輪選手に悪質投稿相次ぐ

SNS上で中傷、対応苦慮

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。選手や関係者への中傷や誹謗が横行している。

金最多、日本勢活躍の陰で

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

【共同】東京五輪は日本選手団の金メダル量産が続き、30日に早々と過去の大会の最多を更新する17個に到達した。華々しい活躍の陰で、SNS上の悪質投稿が相次いでいる。

マルイチ食品、何時もあなたの食卓に
www.maruiti.com.br

TONKATSU YAKISOBA

日本生活会話ガイド
o Jeitinho no Japão para os brasileiros

購入は ●太陽堂 11-3208-6588 ●フォノマギ竹内書店 11-3104-3399

特別価格 **R\$50**

体操村上「銅」個人初

体操女子57年ぶり 陸上橋岡6位、三浦7位

陸上男子走り幅跳びの橋岡優輝＝国立競技場（共同）

【共同】東京五輪第1日2日、体操は女子種目別決勝の床運動で村上茉愛（24）が銅メダルに輝いた。体操女子のメダルは1964年東京五輪団体総合の3位以来、57年ぶり2個目。個人種目では初の快挙となった。

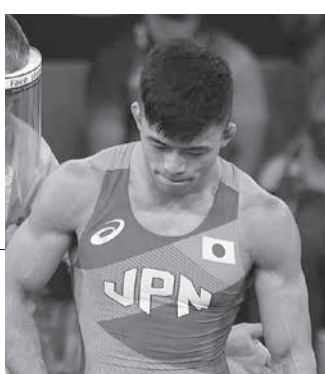
レスリングの男子グレコローマンスタイル60キロ級で文田健一（25）が銅メダルを獲得した。女子76キロ級の川博恵（33）が銀メダルを獲得した。日本男子は57年ぶりに3位決定戦で敗れ、本勢37年ぶりの入賞を果



【体操】銅メダルの村上茉愛
体操の女子種目別床運動で銅メダルを獲得した村上茉愛。女子の日本勢としては1964年の東京五輪以来、57年ぶりの表彰台となった＝有明体操競技場（共同）



【陸上】3千メートル障害7位入賞の三浦
男子3000メートル障害決勝 7位入賞となり日の丸を掲げる三浦龍司＝国立競技場（共同）



【レスリング】文田健一が銀
男子グレコローマン60キロ級決勝で敗れ、うなだれる文田健一＝幕張メッセ（共同）

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の



【アーチェリー】銅メダルの古川
男子個人3位決定戦で目的を達した古川高晴。銅メダルを獲得した＝夢の島公園アーチェリー場（共同）

【共同】東京五輪第9日の3日、柔道の日本は新種目の混合団体で銀メダルを獲得した。1チーム男女3人ずつが出場し、決勝ではフランスに1-4で敗れ、初代王座を逃した。日本選手団は開会式翌日から続いていた金メダルから切り離れ、柔道は7日連続で個人戦で4日連続優勝し、金銀銅の計12個だった。

ボクシングは女子フェザー級の八木聖奈（20）が銅メダルを獲得し、8月3日の決勝に進み、銀メダル以上を確定させた。アーチェリーは男子個人で古川高晴（36）が銅メダルを獲得し、2012年ロンドン五輪個人銀、今大会団体の銅に続き

【共同】東京五輪第9日の3日、柔道の日本は新種目の混合団体で銀メダルを獲得した。1チーム男女3人ずつが出場し、決勝ではフランスに1-4で敗れ、初代王座を逃した。日本選手団は開会式翌日から続いていた金メダルから切り離れ、柔道は7日連続優勝し、金銀銅の計12個だった。

ボクシングは女子フェザー級の八木聖奈（20）が銅メダルを獲得し、8月3日の決勝に進み、銀メダル以上を確定させた。アーチェリーは男子個人で古川高晴（36）が銅メダルを獲得し、2012年ロンドン五輪個人銀、今大会団体の銅に続き

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

コロナ重症以外は自宅療養

デルタ株感染 染急拡大 政府、病床不足で方針転換

【共同】政府は2日、新型コロナウイルス感染症の医療提供体制に関する関係会議を首相官邸で開き、入院対象を重症者などに限定する方針を決めた。肺炎などの症状がある中等症のうち重症化リスクが低い人は自宅療養とし、家庭内感染の恐れや自宅療養が困難な場合

は、ホテルなどの宿泊療養も可能とする。デルタ株の広がりで新規感染者が1万人を超える日もあり、病床不足の懸念が強まっている。これまでの方針転換による、新たな方針は感染が急拡大している地域を対象。国は近く全都道府県に通知する。50代以上や基礎疾患のある方に積極的に投与し、在宅療養も促す。入院しなくても治療を進められるように検討する。

また健康観察強化のため、自宅療養する人の血中酸素濃度を測るパルスオキシメーターの配布や、往診する医師の診療報酬を厚手する。自宅や宿泊療養者への転換でさらに増加する見通しだ。

内閣官房によると、6都府県のうち、大阪を除く5都府県の病床使用率が1日時点で感染拡大、50%以上の水準となっている。

【共同】東京五輪、パラリンピック組織委員会の3日、東京・晴海選手村に滞在していた大会関係者が観光目的で村外に出たため、大会参加資格証を剥奪したと明らかにした。ジョージア・オリンピック委員会は資格証を剥奪されたのは同国の柔道の男子2選手と認めた。東京タワー周辺を観光していたことが一部で報じられていた。組織委員の高谷正哲スポー

【共同】東京五輪第9日の3日、柔道の日本は新種目の混合団体で銀メダルを獲得した。1チーム男女3人ずつが出場し、決勝ではフランスに1-4で敗れ、初代王座を逃した。日本選手団は開会式翌日から続いていた金メダルから切り離れ、柔道は7日連続優勝し、金銀銅の計12個だった。

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

JORNAL NIKKEI SHIMBUN

EDITORIA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.

Rua da Glória, 332, Liberdade, Cep 01510-000, São Paulo - Sp, Brasil

TEL: (11) 3340-6060

Site: www.nikkeishimbun.jp/

Facebook: www.facebook.com/NikkeiShimbun/

Diretor Presidente: Raul M. Takaki

Jornalista Responsável: Aldo Shiguti - MTB 36.982

Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見

Redação: redacao@nikkeishimbun.jp

配達・購読契約に関する連絡

Assinatura: nikkeishimbun@yahoo.com.br

広告に関する連絡、問い合わせ

Publicidade: anuncio@nikkeishimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado

Assinatura	Annual	Semestral
WEB	R\$ 1100,00	R\$ 550,00
Impressa	R\$ 900,00	R\$ 480,00
Digital (PDF)	R\$ 500,00	R\$ 270,00

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の

【共同】東京五輪の陸上男子100メートル決勝が1日に行われ、9秒80をマークした伏兵のラモン・マルティン・ヤコブスが、同種目でイタリア勢初の金メダルに輝いた。前回大会まで3連覇したウサイン・ボルト（ジャマイカ）の引退後、初めての五輪。本命不在の中、準決勝では蘇炳添（31）が中国で自らのアジア記録を0秒08更新する全体トップの9秒83で走るなど、「世界最速」争いは群雄割拠の